

システム起動

<問い合わせ先>：生田サポートデスク内線 7711

対象：CF601

手順

1：教職員証または操作卓カードをカードリーダーにかざす



2：起動中は前面のシステム電源ランプが点滅し、
起動が完了すると緑点灯に変わります
利用手順は次ページ以降を参照してください



システム電源ランプが点灯に
変わるまでお待ちください

利用時の注意事項

授業中は前扉を側面のマグネットにつけて完全に開いた状態で
ご利用ください

授業中に前扉と天板の両方が閉まるとシステムが終了します



側面マグネット

「カチッ」となるまで
開けてください

システム終了

手順

1：天板、前扉を閉める



天板

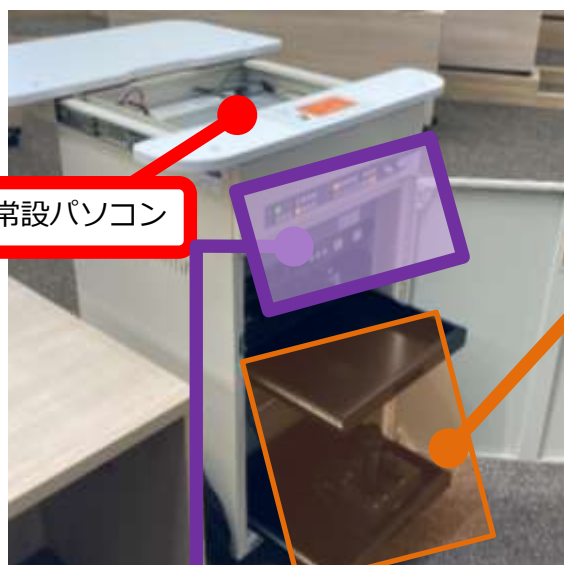
前扉

2：自動的にシステムが終了し、施錠されます

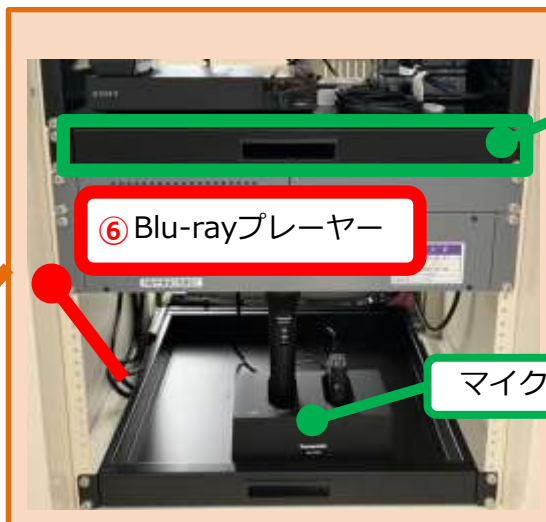
教卓の設備

<問い合わせ先>：生田サポートデスク内線 7711

対象：CF601



② 常設パソコン



⑥ Blu-rayプレーヤー

常設備品
内容物

○ケーブル類

- ・HDMIケーブル
- ・USB C→HDMI変換ケーブル
- ・天吊りカメラ用ケーブル
- ・USBハブ

マイク（ハンド・ピン）

マイクボリューム

① プロジェクター電源

③ 出力ソース選択

④ AVボリューム

天吊りカメラプリセット
1 → 正面
2 → 学生席向かって左
3 → 学生席向かって右

⑦ 天吊りカメラ

⑧ 収録USB

⑤ 外部入力パネル
(HDMI1、HDMI2)



常設パソコン

手順：① → ② → ③ → ④

- ① プロジェクターの電源を押す
- ② パソコンを起動する
- ③ 「常設PC」を選択する
- ④ 「AV音量」を調整する



持込パソコン

手順：① → ⑤ → ③ → ④

- ① プロジェクターの電源を入れる
- ⑤ 持込パソコンを外部入力パネルに接続する
- ③ 「HDMI1」または「HDMI2」を選択する
- ④ 「AV音量」を調整する



Blu-ray/DVD

手順：① → ⑥ → ③ → ④

- ① プロジェクターの電源を押す
- ⑥ プレーヤーを起動する
- ③ 「BD/DVD」を選択する
- ④ 「AV音量」を調整する

【その他注意事項】

- ★常設備品を利用する場合、利用後に元の場所に返してください。
- ★常設パソコン、持込パソコンでインターネット接続する場合は、モバイル認証接続画面からMeiji ID（教員番号）で認証してください。
- ★利用終了時は全ての扉を閉めてください。
全ての扉が閉まるとシステムが自動で切れます。
- ★マイク使用後は電源をOFFにして、充電器に戻してください。

天吊りカメラ

天吊りカメラ映像と音声をPCに取り込むことで、ZoomやTeamsで映像と音声を共有することができます。

※下の手順例は【インターネット接続済みPCを利用】且つ【Zoom利用時】の手順です

手順.I

常設備品棚から「天吊りカメラ用ケーブル（TypeB-TypeAケーブル）」を取り出す



手順.II

⑧と利用するPCを天吊りカメラ用ケーブルで接続



手順.III

Zoomにサインインしてミーティングを起動

手順.IV

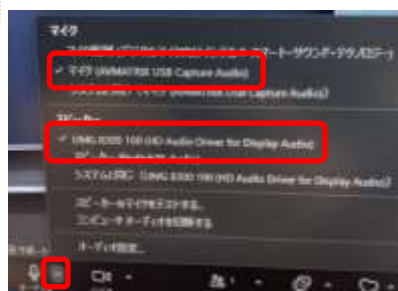
オーディオ（マイクアイコン）の右側の「^」をクリックし、以下を選択

- ・マイク：**マイク（AVMATRIX USB —**
- ・スピーカー：**UMG 8300 100(HD —**

手順.V

カメラ（カメラアイコン）の右側の「^」をクリックし、以下を選択

- ・カメラ：**AVMATRIX USB —**

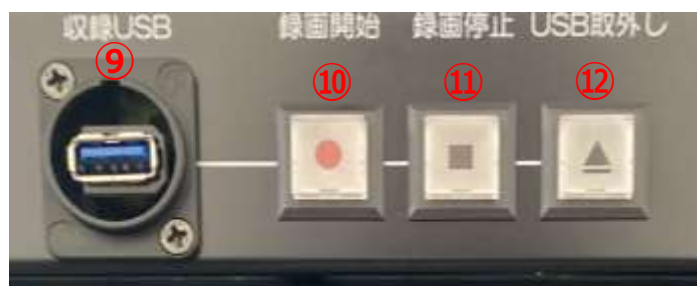


収録USB

ZoomやPanoptoを利用せずに天吊りカメラに取り込まれた映像と音声をUSBメモリに録画することができます。なお、USBメモリの貸出は行っておりません。注意事項をご確認の上、ご自身でご用意ください。

収録USB利用時の注意点

- 【必須要件】USB3.0以上
- 【推奨】フォーマット：NTFS、exFAT
- 【USB容量目安】100分：1.8GB～2GB



手順：⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫

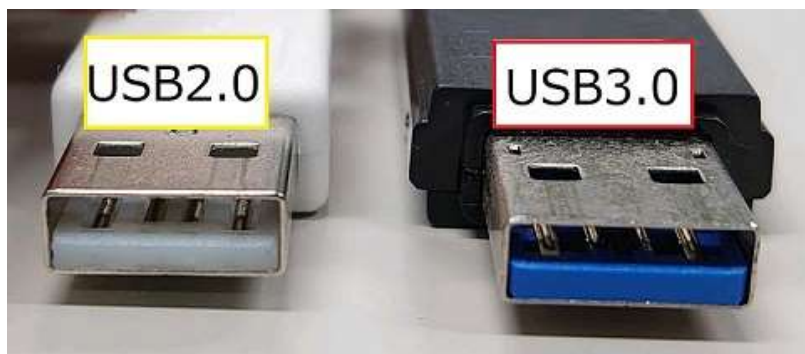
- ⑨ USBメモリーを接続
※USB接続後、録画停止が白点灯します
- ⑩ 「録画開始」を押す
※録画が開始されると⑩が赤点灯します
- ⑪ 「録画停止」を押す
※⑪が白点滅した後、点灯に変わります
- ⑫ 「USB取り出し」を押す
※⑫のランプ消灯後取り外し可能となります

【保存される動画ファイルについて】

拡張子形式：mp4
開始時分秒
ファイル名：REC_yyyymmdd_hhmmss_教室名

★USB3.0の見分け方

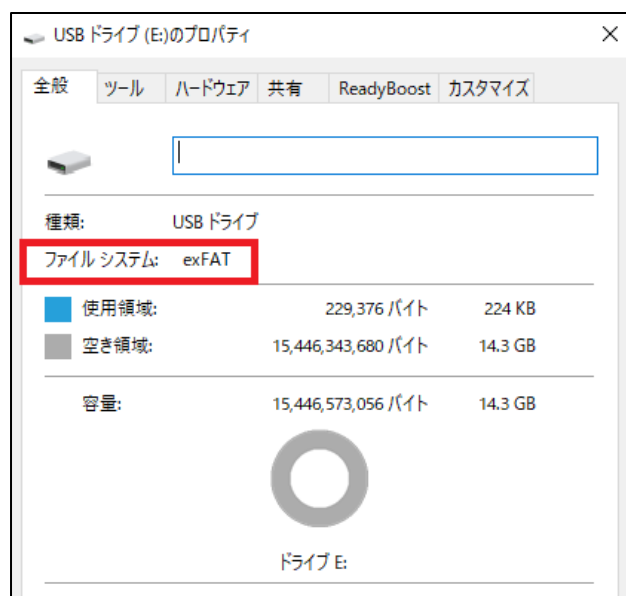
接続端子部分が青い機器がUSB3.0対応となっています。
詳細な情報は、ご購入頂いたUSBメモリのパッケージやメーカーのWEBサイト等でご確認ください。



★USBメモリのフォーマット形式を確認する方法

○windowの場合

1. USBメモリをWindowsPC本体に接続
2. マイコンピュータを開き、USBメモリのアイコン上にて右クリック
3. プロパティを選択し、下図の赤枠内のフォーマット形式を確認



○mac OSの場合

1. お使いのUSBメモリをMacPCに接続します
2. デスクトップ画面にUSBメモリのアイコンが表示されたら、[control]キーを押しながらUSBメモリのアイコンをクリック
3. [情報を見る]→[一般情報]の順にクリック
4. 左図赤枠部でフォーマット形式を確認

